

むつ保険センターでは「このまちにもっと笑顔を増やしたい」の企業理念を掲げ、お客様が安心して暮らし、笑顔となれるよう日々の活動で実践を重ねております。そのための具体的な取り組みを「お客様本位の業務運営方針」としてまとめております。 わたしたちの2024年度の取り組みに関し実績を公表いたします。

----2024年度取組状況(期間:2024年4月~2025年3月)_----

	方針	お客様に対し分かりやすいご説明をおこなうための取り組み							
	取組 内容	新モデル手続きを計画的に余裕をもって行うことにより、誰が説明をしても 漏れが無く、お客様にとっても理解してもらう事が出来る							
	*	原則5:重要な情報の分かりやすい提供							
	対象	新モデル手続き率	目標	90%	- 結果 -	92.2%	・評価	•••	
	指標	早期更改率		80%		56.3%		×× ××	
	新規件数の対応増加により、更改対応の遅れが目立った。担当者により早期更改率に バラつきがあり、組織としての役割分担が機能しなかったことが原因。								

	方針	お客様に対し分かりやすいご説明と行うための取り組みと個々のお客様に合った 情報提供をおこなう								
	取組内容	更改時にお客様の分析を行ったうえで情報提供を行い、分かりやすいご説明と合わせて必要な情報提供とニーズを把握するための情報収集を行う								
2	*	原則5:重要な情報の分かりやすい提供								
	*	原則6:顧客にふさわしいサービスの提供								
	対象 指標	対面募集率	目標	65%	結果	56.3%	評価	24		
	合った	とで対面募集率の低下(Δ9.4%)となった。更改することを目的とせず、お客様に に情報提供をしていく為に、引き続きヒアリングシートを活用した対面によるコンサ ィングを実行していく。								

	方針	日々の業務についてお客様から頂いたお声と数値化したアンケートにより評価して頂きお客様本位の業務運営がなされているかを確認していく							
	取組内容	アンケート回答数お声がけを実践するの底上げを図るためにツールを用いたお声がけを実践する							
	*	原則2:顧客の最善の利益の追求							
3	対象指標	アンケート総合 NPS	目標	70P	結果	42.9P	評価	××	
		アンケート回答率		12%		1.4%		×××	
		独自アンケートの実施		年丨回以上		0回		×××	
	大幅に目標未達。ツールの準備は整って対応してきたが、声かけの実践がされていな						ハな		

個々のお客様にとって必要な補償についての情報提供、ご説明を継続的に続ける 方針 ための取り組み 取組 更改時の情報提供とは別に情報提供とご説明の機会を計画し、実行していく 内容 4 原則6:顧客にふさわしいサービスの提供 * 対象 多種目販売率 目標 22% 結果 20.4% 評価 指標 新規加入の顧客に対し単種目のみの手続きで終わってしまっている。 ロープレの実践と使用ツールの選定を行い、作業の標準化が必要。

	方針	個々のお客様にとって必要な補償についての情報提供、ご説明を継続的に続ける ための取り組み							
_	取組 内容	日々の情報提供やお客様からの依頼事など複数名で確認し、より安全な情報提供、対応漏れを防ぐための取り組みをしていく							
5	対象 指標	モバイルSOMPO登録件数 目標	200件 結果	161件 評価 🔀					
	昨年比42件増だが、案内もれなどもある状態なので、特に60代以下の方に対しては もれのない対応をしていく。								

※金融庁が公表する「顧客本位の業務運営に関する原則」との関係

かったのが原因。月ごとの確認と原因追及をしていく。